

大会プログラム

1日目:12月2日(金)

15:00～19:00 運営委員会

浪商クラブ会議室

2日目:12月3日(土)

9:00～9:30 学会大会参加受付

D号館2階

開会挨拶

大視聴覚室

9:30～9:40 平田 聰（日本テニス学会副会長）

一般研究発表:口頭発表① 司会:高橋正則(日本大学)

大視聴覚室

9:40～10:05 演題番号:口頭 01(研究発表)

「打球動作の評価を用いたゲームパフォーマンス分析」

○北村 哲（青山学院大学） 高橋仁大（鹿屋体育大学）

西薗秀嗣（鹿屋体育大学） 前田 明（鹿屋体育大学）

10:05～10:30 演題番号:口頭 02(研究発表)

「テニスにおける異なるグレーディングでのフォアハンドストローク動作の変化特性」

○鈴木恵太（国士舘大学大学院） 山田龍彦（国士舘大学大学院）

10:30～10:55 演題番号:口頭 03(研究発表)

「グレーディング能力とテニス技術の関係について

ー握力・グランドストローク・サービスからの検討ー」

○山田龍彦（国士舘大学大学院） 鈴木恵太（国士舘大学大学院）

11:10～11:55 ワークショップ 01

テニスコート

「低年齢におけるサービス練習のアイデア

ー身体が持つ固有のリズムに注目してー」

○岩月俊二

(昼 食)

基調講演 〈大阪体育大学公開講演会〉

13:00～14:30 「50歳からの健康づくり ー生き生きと暮らすためにー」

D201 教室

宮下充正（日本テニス学会会長）

シンポジウム 〈大阪体育大学公開講演会〉

14:40～15:40 「日本のテニスを世界のトップへ！

ー現役時代を振り返って思うこと！ そして今後への期待！ー」

コーディネーター 浅沼道成（岩手大学）

講 演：沢松奈生子（元プロテニスプレーヤー）

15:50～17:50

シンポジスト

宮地弘太郎（関西国際大学）

金重徹平（Game Changer）

梅林 薫（大阪体育大学）

懇親会

18:15～19:45

大学食堂

3日目:12月4日(日)

9:00～9:30

受付

D号館2階

一般研究発表:口頭発表②

司会:田中伸明(明治大学)

大視聴覚室

9:30～9:55

演題番号:口頭 04(研究発表)

「プラインドテニスで用いる新・旧ボールの比較」

○飯野義之(成蹊大学大学院) 清水 裕(成蹊大学)

大倉元宏(成蹊大学)

9:55～10:20

演題番号:口頭 05(研究発表)

「テニス参加動機が観戦意図へ与える影響に関する研究」

○霜島広樹(早稲田大学)

ポスター閲覧:

10:20～10:50

D号館2階

ポスター発表:

10:50～11:50

演題番号:ポスター01(研究発表)

「大学生を対象とした目標到達型授業の実践報告」

○武田守弘(福山平成大学)

D号館2階

演題番号:ポスター02(研究発表)

「ゲーム中のポイント間の時間について

ーRoger Federer vs Alenjandro Falla 戦を対象としてー」

○田中伸明(明治大学) 高橋正則(日本大学) 佐藤雅幸(専修大学)

澁谷隆良(東洋英和女学院大学) 水野忠和(小石川インドアテニスクラブ)

演題番号:ポスター03(研究発表)

「パフォーマンスプロファイリングを用いたテニスのゲーム評価手法の検討(2)

ーゲーム差とパフォーマンスとの関係ー」

○高橋仁大(鹿屋体育大学) 西中間 恵(朋優学院高等学校)

北村 哲(青山学院大学)

演題番号:ポスター04(実践研究発表)

「ラリーの主導権を握るショットに関する研究 其の1～3」

○宮地弘太郎(関西国際大学) 道上静香(滋賀大学) 細木祐子(園田学園女子大学)

伊藤雅充(日本体育大学) 堀内昌一(亜細亜大学)

演題番号:ポスター05(実践研究発表)

「ダブルスのゲーム分析

ーラリー数からみたゲームスタイルと前衛の果たす効果についてー」

○松岡大介(中京大学)

演題番号:ポスター06(実践研究発表)

「自我状態に着目したテニスレッスンがパフォーマンスに及ぼす影響Ⅱ
ーテニススクール生を対象としたスクワットポジションの効果的導入法ー」
○町田真悟（町田企画）

演題番号:ポスター07(実践研究発表)

「第 26 回ユニバーシアード競技大会（2011／深圳）における日本テニスチームの取り組み
ー金メダル獲得までの道のりと今後の課題ー」
○道上静香（滋賀大学） 細木祐子（園田学園女子大学）
宮地弘太郎（関西国際大学）

演題番号:ポスター08(実践研究発表)

「PENG Shuai 選手の 2011 年上半期のスケジュールとコンディショニングについて」
○金重徹平（Game Changer） 菅 勝揮（大阪体育大学トレーニング科学センター）
出井章雅（大阪体育大学） 梅林 薫（大阪体育大学）

演題番号:ポスター09(実践研究発表)

「日本国内におけるトップテニス選手とジュニアテニス選手の体力水準の比較」
○今西 平（神戸親和女子大学） 出井章雅（大阪体育大学）
松原慶子（大阪体育大学） 菅 勝揮（大阪体育大学トレーニング科学センター）
梅林 薫（大阪体育大学）

総 会

11:50～12:10 司会:高橋仁大(鹿屋体育大学)

大視聴覚室

(昼 食)

ワークショップ 02

テニスコート

13:00～14:15 「PLAY + STAY について(理論と実践)」
西村 覚（島根大学）

テニス大会

テニスコート

14:30～17:00

17:00～17:30 研究奨励賞およびテニス大会表彰式

17:30～20:00 運営委員会（各種委員会）